

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	189	伊賀市地域防災計画(修正)事業	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	20	防災費
担当部課名		総務部 総合危機管理課	細目	101	防災対策経費
作成者氏名	鹿島 泰近	連絡先	細々目	01	防災関係経費
		22-9640			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	市民、市内企業、各種団体、市役所各組織、防災関係機関(国、県、ライフライン関係企業、市民防災組織)	防災計画策定により、市内外関係機関(市関係部署、国、県、ライフライン企業等)との役割分担の明確化、連携方法をあらかじめ決定しておくことで、災害時等の対応が円滑にできる。				
本年度事業内容	市防災計画の策定 計画策定業務の委託 伊賀市防災会議の開催 県との事前・正式協議 市民等への周知・啓発 伊賀市総合防災訓練の開催					
開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	災害対策基本法第42条	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1.5	0.8	0.8
	人件費合計(A)	10,800	5,760	5,760
②支出内訳(千円)	事業費(B)	159	3,789	408
	委託料	0	3,381	0
	報酬	159	408	408
	その他			
合計(A+B)		10,959	9,549	6,168
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	10,959	9,549	6,168
上記①～③に関する特記事項				
H17は、合併後初めての作成であり、H18以降は時点修正となる。				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
伊賀市防災計画書の配付	部	0	300	300
伊賀市防災訓練の開催	回	1	1	1

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
防災訓練参加団体数	市が地域防災計画に基づいて主催する防災訓練に参加する団体数を増加させることで、災害時の対応力を強化させる指標とする。	団体	29 目標 ()	35	40
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度に合併後初めての伊賀市防災計画を策定しました。この防災計画の策定にあたっては、旧6市町村に渡る旧各市町村防災計画の統合、県協議に要する手続き等もあり、策定に関わる業務を業者へ委託しました。今後は、基本となる計画ができ、年次更新となっていくため、更新作業を担当課で実施する予定である。
また、年次更新となるため、毎年印刷製本をすることについても、経費的な負担がかかることから、次年度以降の修正にかかる手法(加除等)を改善する。

評価	必要性	4	合併後最初の防災計画策定であり、県協議も長引き、平成18年7月時点で平成17年度計画の協議が整っておらず、業務委託を実施しているが、業者との調整期間を要していることも長引いている遠因となっているため、次年度以降は市が直営で計画修正する。(現状維持)	総合評価
	有効性	4		B
	達成度	2		
	効率性	2		